

金融経済学入門

Introduction to Financial Economics

1章～5章

Ver 2018.7

※大学における講義においてプロジェクタで投影することのみ許可します。このファイルの配布およびインターネット上でダウンロードできる状態にすること、ファイルの印刷・複写、またファイルを印刷・複写した紙媒体の配布は、いずれも理由に関わらず禁止します。大学における講義を目的として、利用者である教員の責任において、ファイルに改変を加えることは構いません。清水克俊©

第1章 金融取引と金融機関・金融市場：概観

エグゼクティブ・サマリ

- 金融経済学へのイントロダクション
- 金融取引とは何か,
- 金融取引や市場がどのように分類されるのか
- 金融機関の種類や業務
- 資金循環統計の見方と資金過不足
- 日本の金融市場の規模
- フローとストック

1 金融取引

1.1 金融市場と金融機関とは何か

- 金融市場において、資金調達を目的とする人と資金運用を目的とする人が金融取引を行う。

図1

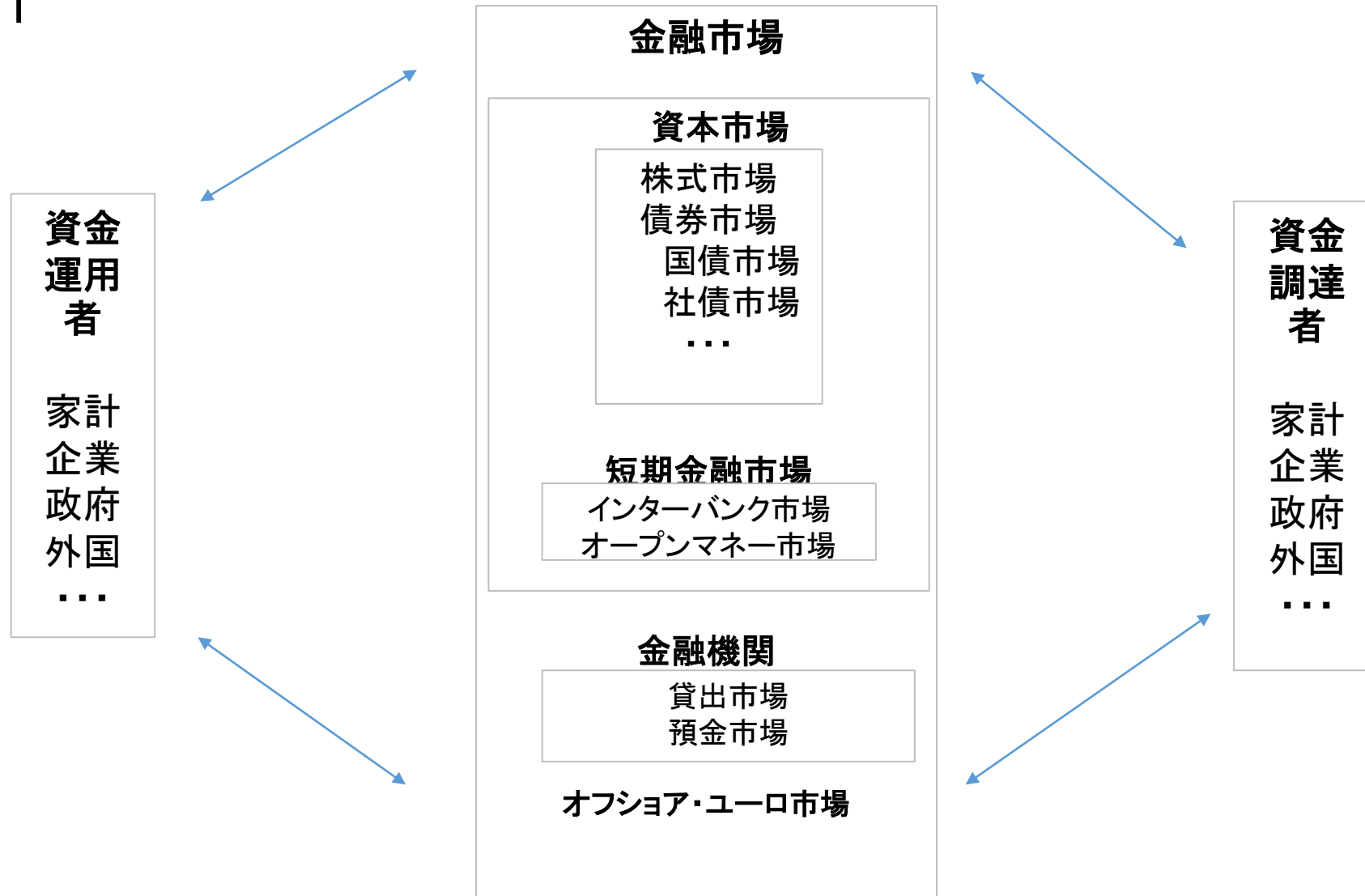


表1.1 トヨタ自動車(株)のバランスシート

資産の部		負債の部	
流動資産	17.8	流動負債	17.3
現金及び現金等価物	3.0	短期借入債務	5.0
有価証券	1.8	他	12.4
金融債権<純額>	6.2	固定負債	12.8
他	6.8	長期借入債務	9.9
長期金融債権<純額>	9.0	他	2.9
投資及びその他の資産合計	11.7	負債合計	30.1
有形固定資産	10.2	純資産の部	
建物	4.5	中間資本	0.5
機械装置	11.4	株主資本合計	17.5
減価償却累計額<控除>	△ 13.5	資本金	0.4
		資本剰余金	0.5
		利益剰余金	17.6
		自己株式	△ 1.6
		非支配持分	0.7
		資本合計	18.2
		純資産合計	18.7
資産合計	48.7	負債純資産合計	48.7

表1.1 (株)三菱UFJフィナンシャル・グループのバランスシート

資産の部		負債の部	
現金預け金	63.5	預金	170.7
コールローン及び買入手形	0.6	コールマネー及び売渡手形	2.0
特定取引資産	21.0	売現先勘定	17.6
有価証券	59.4	特定取引負債	17.7
貸出金	109.0	他	78.6
外国為替	2.1	負債合計	286.6
有形固定資産	1.4	純資産の部	
無形固定資産	1.3	株主資本合計	12.3
支払承諾見返	9.0	資本金	2.1
貸倒引当金	△ 1.0	利益剰余金	9.3
他	37.0	自己株式	△ 0.5
		他	4.3
		純資産合計	16.7
資産合計	303.3	負債純資産合計	303.3

1.2 金融資産にはどのような種類があるのか

- 株式市場、預金市場、貸出市場、国債市場などの金融市場では、金融仲介機関の仲介により金融取引が行われる。

表1.2 金融資産の種類

金融資産	例
預金	預金当座預金，普通預金，定期預金，譲渡性預金など
貸出金/借入金	貸出金/借入金，証書貸付，当座貸越，手形貸付，手形割引
株式	普通株式，優先株式など
債券	国債，地方債，政府保証債，財投機関債，国庫短期証券， 普通社債，劣後債，新株予約権付社債など
投資信託	公社債投資信託，株式投資信託
その他の証券	コマーシャルペーパー，貸付信託の受益証券，抵当証券，出資証券， 信託受益権，集団投資スキーム持ち分，金融派生商品契約書など
保険・年金	保険・年金生命保険，損害保険，年金

1.3 取引と市場はどのように分類されるのか

- 金融方式には直接金融と間接金融がある。取引には市場取引と相対取引がある。
- 取引には市場取引と相対取引（店頭取引）がある。
- 発行市場と流通市場
- 短期金融市場と資本市場

2 金融機関

2.1 金融機関の種類にはどのようなものがあるのか

- 預金取扱機関
- 保険・年金基金
- その他金融仲介機関（含む 証券会社）

3 日本における金融取引の実態

3.1 資金循環統計の見方

- 金融取引表

- 部門： 金融機関，非金融法人企業，一般政府，家計，対家計民間非営利団体，海外の6部門
- 取引項目 a～p
- 各部門・各取引項目につき，資産と負債の欄

表1.3 金融取引表		金融機関		非金融法人企業		一般政府	
		資産	負債	資産	負債	資産	負債
a	現金・預金	39	52	0		4	
b	財政融資資金預託金	0	1	0		1	
c	貸出	-3	-3	0	-7	0	0
d	債務証券	0	-11	2	3	-1	10
e	株式等・投資信託受益証券	2	2	1	1	1	0
f	保険・年金・定型保証	-1	0	0	0		
g	金融派生商品・雇用者ストックオプション	0	0	0	0		
h	預け金	1	3	-1	4	4	0
i	企業間・貿易信用	0		-18	-10	0	0
j	未収・未払金	3	4	2	-2	-7	-1
k	対外直接投資	-1		4			
l	対外証券投資	5		3		0	
m	その他対外債権債務	-6	0	0	0	0	0
n	その他	5	-1	0	5	-1	1
o	資金過不足		-3		-1		-9
p	合計	44	44	-7	-7	1	1

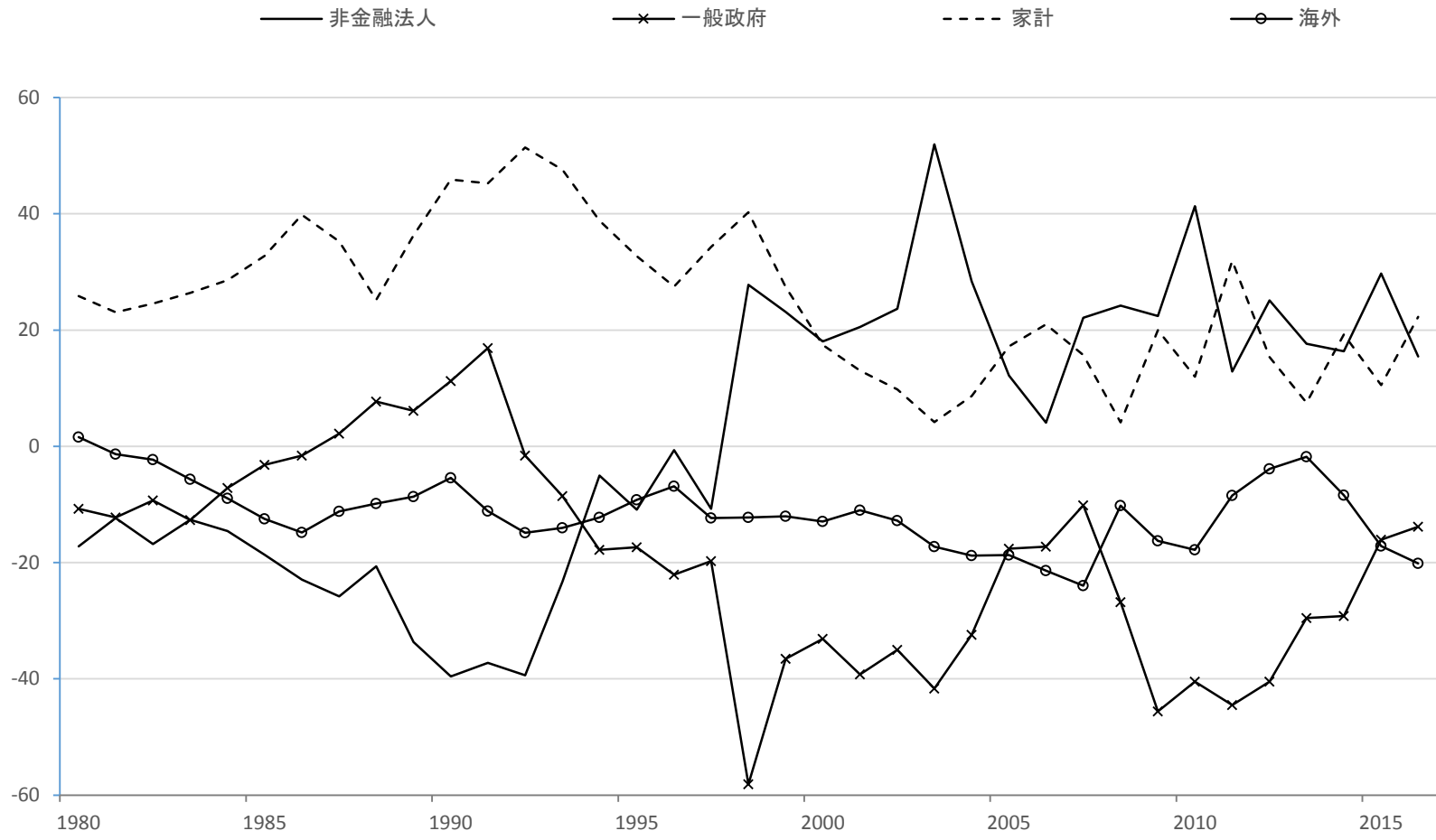
		家計		対家計民間非営利団体		海外	
		資産	負債	資産	負債	資産	負債
a	現金・預金	10		0		-1	0
b	財政融資資金預託金						
c	貸出	0	1	0	0	0	5
d	債務証券	0		0		2	
e	株式等・投資信託受益証券	-1		0	0	1	
f	保険・年金・定型保証	0					
g	金融派生商品・雇用者ストックオプション	0	0			0	0
h	預け金	0			0	3	0
i	企業間・貿易信用		-9			0	0
j	未収・未払金	3	-1	0	0	1	3
k	対外直接投資						3
l	対外証券投資	-1					6
m	その他対外債権債務					0	-7
n	その他	0	2	1	1	0	1
o	資金過不足		18		0		-5
p	合計	11	11	1	1	6	6

- 資金循環統計で、各部門の各取引項目の金融取引の実態を知る
- 資金過不足がプラスの部門は資金余剰、マイナスの部門は資金不足
- 全ての部門の資金過不足の合計はゼロ

3.2 誰が資金を需要し, 誰が供給しているのか

- I S バランス (貯蓄投資バランス)
- 資金不足 = 投資超過 (投資 > 貯蓄)
- 資金余剰 = 貯蓄超過 (投資 < 貯蓄)

図1-2 (日本の資金過不足)



3.3 日本にはどのような金融市場があるのか

- 預金市場
- 貸出市場
- 株式市場
- 債券市場

表1.4 預金市場と貸出市場の規模

		金融機関			他			
		預金取扱機関						
		銀行等						
					国内銀行	農林水産 金融機関	中小企業金融機関等	
a	預金	1,422	1,422	1,422	782	227	404	
b	貸出	1,338	759	743	550	48	126	579
c	住宅貸付	176	165	165	124	12	29	11
d	消費者信用	33	18	18	12	0	5	15
e	企業・政府等向け	614	547	532	403	36	78	68

図1-3 (東証時価総額の推移)

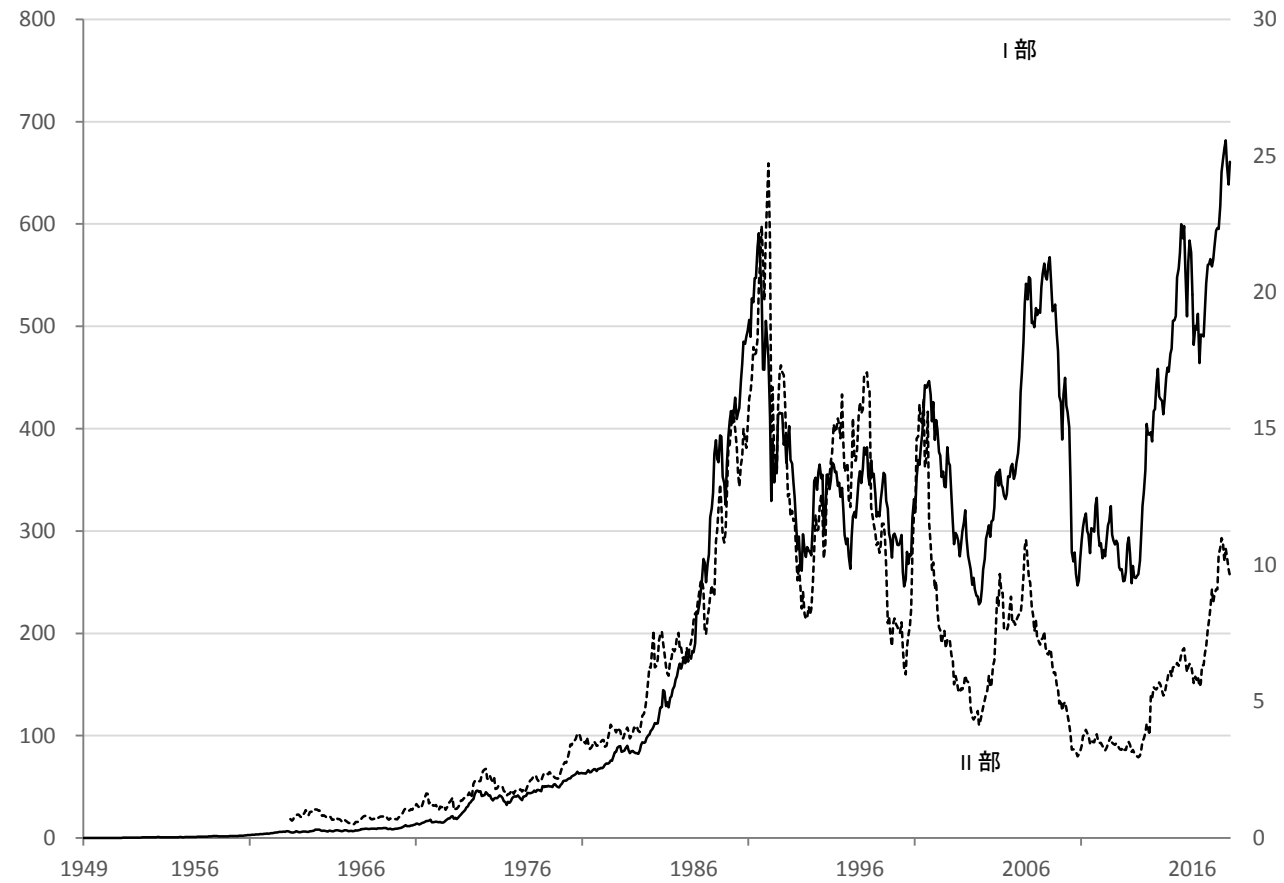
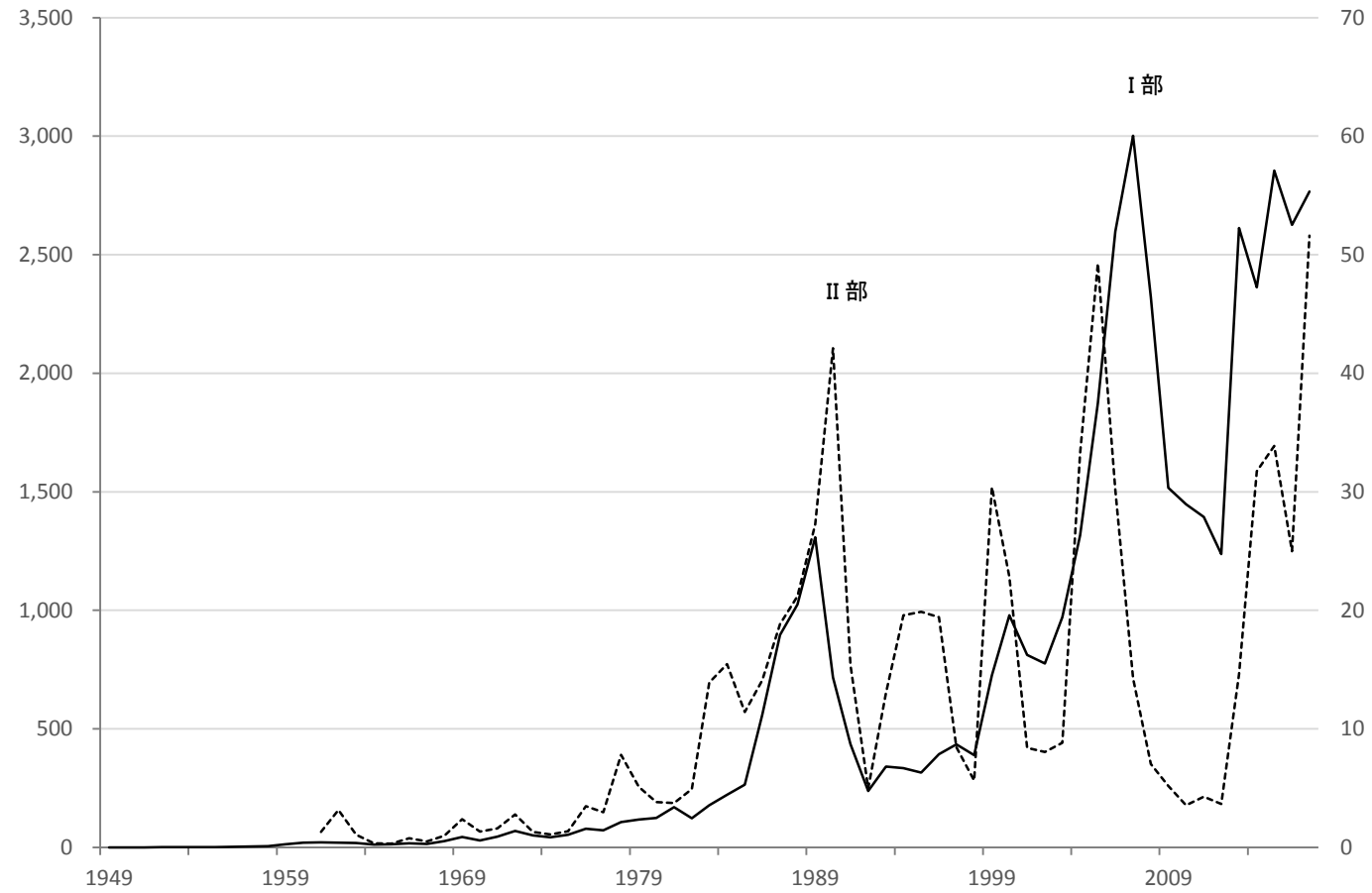


図1-4 (東証売買代金の推移)



4 フローとストック

4.1 フロー変数とストック変数

- 金融資産・負債のフローは取引金額であり、ストックの変化分である。